

# 「こうべ・だれでもトイレタウン」計画へのご協力をお願い

## ■取り組み趣旨

よく知らない場所を初めて訪れた時や障がいのある人が外出した時などに最も困る問題の一つが「トイレ」です。急速に高齢化が進む中、車いす使用者、オストメイト（人工肛門・人工膀胱を持っている人）の方、高齢者の方、乳幼児連れの方など、だれもが使いやすい多機能・多目的トイレの整備が求められています。

そこで、平成15年度より、公共施設とともに民間の施設にもご協力いただき、「こうべ・だれでもトイレ」のある「こうべ・だれでもトイレタウン」計画を展開しています。「こうべ・だれでもトイレ」の整備をきっかけに、みんなにやさしいユニバーサルデザインの視点で、ハード・ソフト両面から施設全体や街へ取り組みを広げていくことをめざしています。

## ■こうべ・だれでもトイレとは？

ユニバーサルデザインの考え方を取り入れてつくられた多目的・多機能トイレで、**標準設備**に加え、各施設にあわせて様々な方に配慮・工夫されたトイレとなっています。また、親しみのある身近なトイレとなるように、公募したシンボルマークを設置しています。

### ◆標準設備

#### ○車いす対応設備



車いすで外出される方が快適に利用できるよう、十分なスペースを備えた洋式便器を設置しています。内部には手すりを備えています。

#### ○オストメイト対応設備



汚物を流すためのハンドシャワーや器具の洗浄スペースを設置し、オストメイト（人工肛門・人工膀胱を持っている方）の方にも快適に使っていただけるトイレです。

#### ○大型多目的シートまたはベビーシート



赤ちゃんを連れた方が、おむつの取替えなどに利用できるベビーシートを設置しています。また、施設によっては大人の方も利用できる大型多目的シートがあります。

#### ○シンボルマーク



「こうべ・だれでもトイレ」を市民にわかりやすく周知するために定めたもので、トイレの出入口附近のだれも見やすい位置に設置します。  
(標準サイズ：250mm×250mm)

## ■具体的なお願いは？

- 「こうべ・だれでもトイレ」の整備
- シンボルマークの設置（シンボルマークの仕様は、データでお渡し致します。）
- 神戸市 HP 等での、市民への情報提供

## ■こうべ・だれでもトイレを整備すると？

⇒さまざまな年代・立場のお客様のために、だれもが利用しやすい快適で美しいトイレを整備することによって、利便性が高まることはもちろんのこと、CS の向上、お客様の増加が期待されます。

⇒神戸市のホームページや案内サインなどで「さまざまな方にやさしい施設」として PR されることにより、企業イメージの向上にもつながります。

## ■ 手続き

### ① 事前協議

「こうべ・だれでもトイレ」を設置するにあたっては、事前に協議<sup>(\*)</sup>をお願いします。

(\*) 設計段階における協議。その後変更等により再協議が必要であれば、施工段階にも協議を行う。

### ② 書類提出

事前協議の後、以下の書類の提出をお願いします。

- ◆ 「こうべ・だれでもトイレ」チェックリスト
- ◆ 添付図書（付近見取図、配置図、平面図、トイレ部分の詳細図 等）

### ③ シンボルマークの設置

事務局より、シンボルマークのデータを提供致しますので、要綱に従って設置をお願いします。  
また、併せて事務局より情報提供依頼書を発行します。

### ④ 完了報告と現場確認

工事完了後、以下の書類の提出をお願いします。

- ◆ マークの設置完了が確認できる写真
- ◆ 情報提供アンケート

現場にてチェックリストの基準に沿っているかを確認させていただきます。

### ⑤ HP 等への掲載

ご協力いただける施設については神戸市 HP 等で情報提供させていただきます。

( <http://www.city.kobe.lg.jp/information/project/universal/toshidukuri/toilet/itiran/index.html> )

## ■ Q&A

Q：なぜオストメイト対応設備と多目的シート・ベビーシートをセットで整備するの？

A：オストメイト対応設備は、オストメイトの方が使うのはもちろんですが、子どもや大人のおむつ替え時に汚物を流したり、服が汚れた場合等に服を洗ったりするのに便利という声を市民の方から頂いています。

Q：補助金はあるの？

A：「こうべ・だれでもトイレ」への整備についての決まった補助金はありません。各事業者様のご負担で整備していただくこととなります。

## ■ シンボルマークの意味

Universal Design の U の字をモチーフにした形で、傾けた U の文字の先に円（頭）を 2 つ付けて、「使う人を選ばない、だれでも使えます」ということを意味しています。お年寄り、乳幼児連れ、車椅子やオストメイトの方など、いろいろな人を表すとともに、「ユニバーサルデザインの心」でつながる人の笑顔も表現しています。また、U の青色は神戸の街に面した海を、赤色の円は太陽を、緑色の円は山や緑を、それぞれイメージさせることで、「神戸からのユニバーサルデザイン発信」を表現しています。



こうべ・だれでもトイレ



《整備参考例：市役所 3 号館 1 階》